

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使うてほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p>研究の名称 ^{18}F-Fluorodeoxyglucose Positron Emission Tomography (^{18}F-FDG PET)、 Gallium-67 citrate シンチグラム(Ga シンチグラム)、心臓 MRI を用いた心サルコイドーシス診療の成績調査</p> <p>研究の対象 2014年1月以降、当院で ^{18}F-FDG PET を受け、心サルコイドーシスと診断された方。</p> <p>研究の目的 心サルコイドーシスの治療で使用するステロイドは、サルコイドーシスによる炎症を抑えるのに有効ですが、副作用が出る方もいます。またステロイドの減量によって再発する方もいます。炎症の程度によって投与量を切り替える必要があると考えられますが、適切な投与量は分かっていません。心サルコイドーシスに対し最近使えるようになった、炎症を鋭敏にとらえる ^{18}F-FDG PET を使って、最適なステロイド治療を検討します。</p> <p>研究の期間 2018年3月以降、2028年2月まで。</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報： 情報： ^{18}F -FDG PET ・ガリウムシンチグラフィー ・心臓 MRI 等の画像データ ・サルコイドーシスに関する病理結果と病理検体番号 ・病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

利用する者の範囲	共同研究機関の名称及び研究責任者 ありません。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	研究責任者 浜松医科大学 医学部内科学第三講座 前川裕一郎
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：第三内科 循環器内科 担当者：諏訪 賢一郎 TEL：053-435-2267 FAX：053-434-2910 E-mail：k-suwa@hama-med.ac.jp